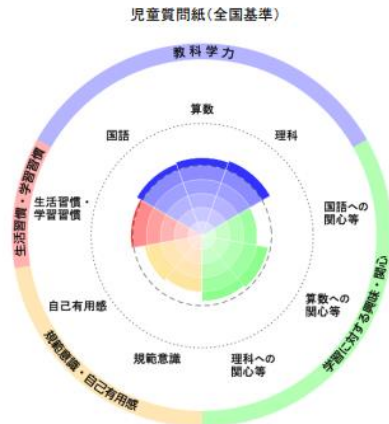


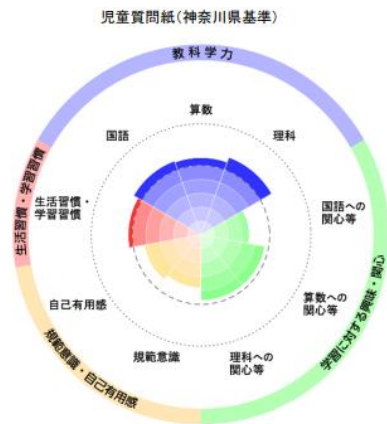
令和4年度 全国学力・学習状況調査結果報告

先日、文部科学省から、全国学力・学習状況調査の全国平均、神奈川県平均が発表されました。すみれが丘小学校の6年生は、国語・算数・理科ともに全国平均・神奈川県平均を上回っていました。調査結果についてお知らせします。

児童質問紙(全国基準)



児童質問紙(神奈川県基準)



主に良かった点

【国語】

○文章表現の効果や登場人物の行動や気持ちなどについて叙述を基に捉える力が身に付いています。

○漢字を文の中で正しく使うことができます。

【算数】

○百分率で表された割合を分数で表すことができます。

○目的に応じて円グラフを選択し、必要な情報を読み取ることができます。

○分類整理されたデータを基に、目的に応じてデータの特徴を捉え、考察できます。

主にこれから伸ばしたい点

【国語】

△互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、自分の考えをまとめることにやや課題があります。

⇒話し合いを通じて、様々な視点から検討し、互いの意見の共通点や相違点、利点や問題点をまとめることができるように、視点を明確にして話を聞いたり、自分の経験と結びつけて考えたり、して興味をもって学習に取り組めるようにします。

【算数】

△示された場面を解釈し、論理立てて説明することに課題があります。

⇒日常生活の問題を解決するために、「一つ分の大きさ」、「幾つ分」、「幾つ分かに当たる大きさ」の関係を捉え、式に表したり、式の意味を説明したりすることができるように、多様な方法で求め方を考え、友だち同士で図や式を用いて説明しあう時間をとります。必要に応じて既習事項にもどって確認し、積み重ねていきます。

【生活意識調査より】

○将来の夢や希望をもち、自分で決めたことはやり遂げるようにしている児童が多いです。

○「自分にはよいところがある」と感じている児童をふやすために、委員会活動や実行委員の活動で一人ひとりが活躍する場を作ったり、一生懸命に頑張る姿を認めたりして、自己有用感を高めていきます。